

胃がん検診

50歳以上の偶数年齢の方 (令和2年4月1日現在)

早期の胃がんは、自覚症状がありません。
2年に1度、定期的に検診を受けることが大切です。

受診方法・必要なもの

健康診査

がん検診・その他検診

医療機関一覧

集団けんしん一覧

お問い合わせ先

検査方法

NEW 胃内視鏡(胃カメラ)検査

口または鼻から内視鏡(カメラ)を入れて、胃の中を直接観察します。
胃がんの発見率が高い検査です。



□ 注意事項

- 前日及び当日の食事・水分制限等については、受診する医療機関の指示に従ってください。

□ 受診できない方

- 妊娠中または妊娠している可能性がある方
- 消化性潰瘍などの胃疾患で治療中の方など
- 詳しくは受診される医療機関へお尋ねください。

※胃がん検診は選択制です。胃内視鏡検査と胃部エックス線検査のどちらか一方を受診できます。

受診場所と費用

医療機関のみ: **2,000円**

⇒医療機関一覧 →P.11~



通常は約 **17,500円** です!

※市の補助で約 **15,500円** おトク!

検査方法

胃部エックス線(バリウム)検査

バリウムと発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲み、検査台の上で体の向きを変えながら胃の粘膜を観察します。



□ 注意事項

- 食事** 前日21時以降から検査終了まで何も食べないでください。また、前日は飲酒しないでください。
- 水分** 前日23時以降はなるべく水分をとらないでください。
- たばこ** 当日の朝は喫煙しないでください。

受診場所と費用

集団会場のみ: **600円**

⇒集団けんしん一覧 →P.17~



通常は約 **5,000円** です!

※市の補助で約 **4,400円** おトク!

□ 受診できない方

- 妊娠中または妊娠している可能性がある方
- 嘔下(飲み込み)が困難な方
- バリウムを飲んで気分が悪くなったことがある方

胃がんリスク検査

41・46歳の方 (令和2年4月1日現在)

血液検査で将来胃がんになるリスクを判定します。

※胃がんを発見する検査ではありません。

対象者には5月下旬に受診券を郵送しています

検査方法

血液検査

ヘリコバクターピロリ菌の抗体量と胃の萎縮度を調べます。



□ 受診できない方

- 過去に市の同検査を受けたことがある方
- 過去に胃切除術やピロリ菌除菌の治療を受けた方
- 現在自覚症状がある、または食道・胃・十二指腸疾患で治療中の方

受診場所と費用

医療機関のみ: **500円**

⇒医療機関一覧 →P.11~



通常は約 **4,500円** です!

※市の補助で約 **4,000円** おトク!

